

## 奈良公園観察会

日 時 : 令和7年12月12日(金): 天候 晴れ時々曇り

集合場所・時刻 : 近鉄奈良駅前行基像辺り・午前10時集合

参 加 者 : 12人・ 欠席9人

担 当 者 : 田伏博子・正多美代

行 程 : 行基像前⇒興福寺北円堂⇒南円堂⇒東金堂⇒国宝館⇒

県庁食堂にて昼食・屋上にて打合せ⇒東大寺西大門跡⇒

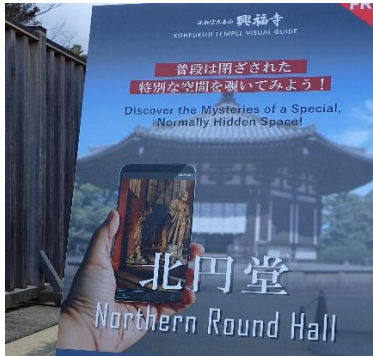
大仏池⇒戒壇院⇒東大寺大湯屋前で解散

作 成 者 : 宮澤文子

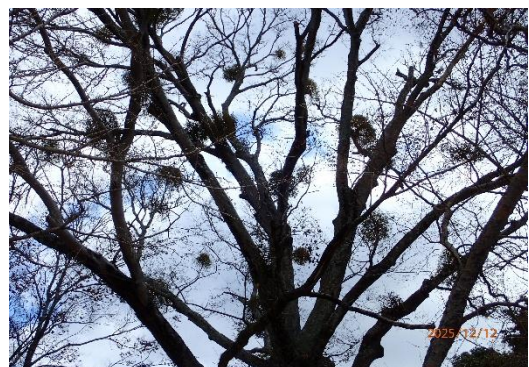


寒さ対策バッチリで興福寺中金堂前にて





田伏さん、正多さんの案内で興福寺界隈を散策。奈良公園のヤドリギの観察







南円堂の左右にはミカンの原種「タチバナ」と「フジ」の実がたわわになっていました。

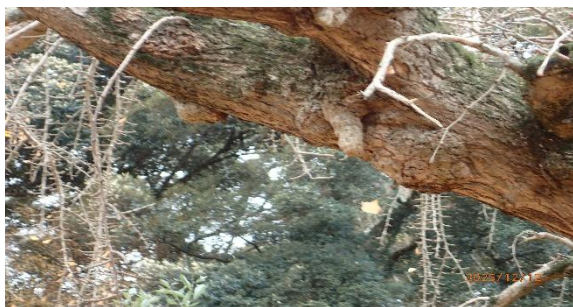


国宝館の側にはキササゲ（ノウゼンカズラ科）が鈴生りにぶら下がっていました。

名前の由来は「果実がササゲのような実が生る木」ということから命名された。







多くの歴史・国宝級菩薩の話を聞き、冬の訪れを感じながら植物観察を楽しみました。

案内役のお二人に感謝!! 皆さん、寒さに負けず、これからも元気に過ごしましょう!!